

「平成 30 年度海外視察研修業務」【公募型プロポーザル】

説明会（平成 30 年 1 月 5 日）での質問・回答等

1 主催者からの訂正

平成 30 年度海外視察研修業務仕様書 4 (3) 個人旅行部分 A 「食事」欄に、「○飲物代含む」と記載していますが、飲物代は参加者によって変動するので、算定は困難と思われま

そこで、これを見積書に記載する際には、

- ・ 「食事代」は、食事代として計算し、「夕食」「昼食」欄に各々記載
- ・ 「飲物代」は、改めて計算する必要はなく、別の欄に「10,000 円」と記載してください。

2 質問・回答

問：見積書への車両借上げの記載は、どう書けばよいか。

答：旅行会社が設定している半日・1 日等の単位ごとに、単価・数量を乗じ、合計金額を記載してください。

複数の行になっても構いません。

問：「募集型企画旅行」とのことなので、参加者募集の際の旅行代金を考えるため聞くが、最少催行人員は設定しているのか。

答：今回のプロポーザル提案の段階では、設定していません。

見積書への記載は、参加者 20 名で計算してください。

追加説明

1 プロポーザル募集要項 7 (5) 参加者募集チラシ案 について

説明会で説明したとおり、旅行の詳細が決まっていないため、チラシ案はイメージ程度でよいです。なお、事情により作成困難な場合は、過去の同様なチラシ例でも受け付けることとします。